

# Close Up

## キリスト教との出会いから、 自分自身を考える

高校1年生の時、一度自分を振り返ろうと教会に通いだしたことがキリスト教を知るきっかけでした。今の私にとってキリスト教は、生きる道を示し、自分が何者であるかを気づかせてくれるものです。この学院での

礼拝や宗教行事を通して、また新たに触れるイエス・キリストの生き方には、今だ大きな衝撃と影響を受け続けています。

私は理科を教える一方、「他者との関わり」や「環境問題」をテーマにした体験学習を取り入れた「総合的学習」も担当しています。学年会を中心に行われてきた「自分に気づく」とい

う教育プログラムと合わせると5年前から、子どもたちと一緒に自分探しを行っています。

## 相談活動を通じ、子どもたちの 自分探しをお手伝い

1年間の国内留学でグループワークとカウンセリングを学びました。その経験から、学校と相談して1999年に「相談室」

## ありのままの自分を出せる人格形成、 教育環境をめざします。

山本先生は高校時代、教会に通い浸洗(バプテスマ)を受け、自分らしく素直に生きていくことの大切さに気づかれたそうです。大人の不安を子どもが敏感に感じ、悩みを抱えるようになっている現代では、教師がチームワークを高めて生徒の状況を把握していかなければならないとおっしゃいます。子どもが無理をせず、ありのままの自分を出すにはどうしたらよいか、熱く語っていただきました。

### 金城学院中学校 山本 秀樹 教諭

1952年生  
酪農学園大学卒業  
北陸学院高等学校教諭、金城学院高等学校教諭を経て、現在、金城学院中学校教諭  
日本バプテスト連盟平針キリスト教会員、全国キリスト教学校人権教育研究協議会運営委員、キリスト教学校教育同盟関西地区中高教研委員、子どもの虐待防止ネットワーク・あいち研修企画委員  
著書/「主を畏れる - 資料に見る戦時下の金城学院と基督教」  
キリスト教学校歴史研究会編著  
(2004・キリスト新聞社)



を立ち上げました。悩みを聞いてほしい時に、必ず聞いてもらえる場があれば、生徒が安心できると考えたからです。実際、生徒だけでなく保護者からの相談もあり、接してみると言葉以上にもっと深い悩みがあったりします。相談の内容は友だちとの事や勉強の事とさまざまですが、最も多いのは人間関係の悩みです。家庭が子どもの抱えている不安を支えきれなくなっているケースは少なくありません。それどころか、支えてくれるはずの家庭自体が子どもの不安の原因であったりもするのです。相談室で悩みを誰かに聞いてもらうことによって、結局は自分自身に気づき、ありのままの自分を素敵だと思えるようになってほしいと考えています。そのためには「自

分に正直になる」ことが一番大切で、しかも一番難しいことなのですが、私の場合そのきっかけを与えてくださったのが神様との出会いかもしれません。神様がありのままの自分をそのまま受け入れてくださっているという安心感のようなものを感じています。「自分を大切にすることは、他人も大切にすること」とよくいわれているように、子どもたちには正直な自分と向き合い、自分を大切に思う気持ちをもってもらいたいと願っています。

中学生の時になかなか教室に入れず、相談室に来てたくさん悩みを話していた子どもが、高校に入って楽しい学校生活を送っていたり、相談室に「元気になっています」と会いに来てくれるのが何よりもうれしいことです。

今年から、大学の心理臨床相談室の先生方にも全面協力していただけるようになり、中高大の相談活動が一貫して行えることをとても心強く思っています。また、年々成長し続ける子どもたち一人ひとりの気持ちを理解できるよう、学年会や担任、保健室の先生などさまざまな人や組織が協力してチームワークを高めていく必要があります。

子どもたちの自分探しを手伝うことで、一人でも多くの生徒が、自分の力で人生を切り開いていけるようになることが願いです。そして私たち教師も、チームとしての教育力を高め、学年会を中心とした教育活動を通じ、子どもが無理をせず、ありのままの自分を出せる環境が作れるよう努めていこうと思っています。

### 山本先生はこんな人

#### 生徒のことを第一に考えてくれる先生です。

一見ちょっと頑固そうな先生に見えますが、一回目の理科の授業が「なんでだろう」の歌で始まり、緊張する私たちのことを和ませようと真剣に考えてくださった、やさしい先生です。部活のYWCA（キリスト教女子青年会、顧問：山本）では、ひとつひとつの表現や行動がおもしろく、いつも笑顔で話してくださいます。老人ホームの訪問や赤い羽根募金など、いろいろ

なボランティア活動を行っているので、次はどんな活動をするのか先生とよく話し合っています。

山本先生を囲んで(左から)2年生の北村知佳さん、加藤穂菜美さん、栗本奈旺さん、水谷咲月さん

